

6-2 2/4時の指導計画

(1) 目 標

読み手に考えさせる文章を書くためのポイントを考えることができる。

(2) 展 開 ※ 表中のゴシック体で書かれた学習活動は、本時における評価の場面を表す。

	学習活動	教材資料	○指導上の留意点 ◆ICT活用の場面	評価規準と評価方法 ◇形成的評価による個別指導 Cの状況の生徒への手立て
導 入	1 前時の学習を振り返り、本時の目標を確かめる。	学習計画表	○前時に学んだことを2～3名に発表させる。	
	読み手に考えさせる文章を書くためのポイントを考えよう。			
展 開	<p>2 ハインのフォトストーリーについて分析し、文章の書き方とその効果について考え、交流する。</p> <p>[手順]</p> <p>1) 教科書を見て、ワークシート②にハインの文章を書き写す。(2分)</p> <p>2) ハインの文章の書き方やその効果について気付いたことを書き出す。(5分)</p> <p>3) グループで出し合い、「文章の内容や書き方」を短冊に書く。(5分)</p> <p>4) グループで書いた短冊を黒板に張り、整理して、ハインの文章の書き方を学級でまとめる。(5分)</p>	<p>ワークシート②</p> <p>短冊</p>	<p>○教科書P78L38からの段落を読ませて、「また、写真に付ける説明文も～いろいろと試しながら書きました。」にマーキングさせ、どのような工夫をしたのか関心をもたせる。</p> <p>○タイマーを使い、時間を守って学習に取り組ませる。</p> <p>○ハインのフォトストーリーを作る目的を想起させ、目的に応じた効果をねらっていることを予想させる。</p> <p>○短冊にできるだけ簡潔に書かせるために、効果までは書かせないようにする。</p> <p>○張り出された短冊を、2～3人の生徒を指名して、同じ内容のものを1つにまとめるなどして整理させる。</p>	<p>◇「表現の効果」について書き込むことができていない生徒には、何がどのように書かれているか、1文ごとに書かせ、どのような感じがするか考えさせる。</p>

3 ハイน์になったつもりで、「マニユエル, 5歳 ミシシッピ州の缶詰工場にて」の写真に組み合わせる文章を書き、表現の工夫について確かめる。

4 同じ写真を使いながら、文章の異なるフォトストーリーを比べ読みして、読み手に考えさせる文章の書き方の工夫について考える。

[手順]

- 1) [A], [B]のフォトストーリーを、マーキングをしたり、書き込みをしたりしながら読む。
- 2) [A], [B]を比べてどちらが当てはまるか、いくつかの項目について判断する。

5 ハイน์が写真に組み合わせた文章の工夫や、ワークシート③で比べ読みして分かったことを参考にして「読み手に考えさせる文章を書くためのポイント」を3つにまとめる。(個人→グループ→学級全体)

ワークシート③

ワークシート②

◆参照する教科書本文を電子黒板に映し出し、2～3名の生徒を指名して写真から分かる情報と分からない情報に色分けをしてマーキングさせる。

○黒板に張られたハイน์の文章の書き方を参考にしよう注意を促す。

◆教材提示装置で2～3作品紹介して文章の書き方の工夫を確かめさせる。

○[A]は読み手に考えさせるように工夫をして書いた文章を、[B]は書き手の意見を直接的に書き、問題となる行為を激しく批判する文章を用意する。

◆ワークシート③を電子黒板に映し出し、反感を感じる表現や心に残る表現の1～2カ所にマーキングをしてみせる。

○ワークシート③にある判断項目について[A], [B]どちらが当てはまると判断したか挙手で確認する。

○生徒が考えたポイントを次の3つに整理する。

《板書例》
「読み手に考えさせる文章を書くためのポイント」
①写真だけでは伝わらない必要な情報を書く。
②自分の意見を直接書かないで、読み手に考えさせるような問い掛けをする。
③印象に残る表現技法(比喩や反復等)を使う。

[言①] フォトストーリーという表現方法の特徴を理解して書いている。(イオ)
【ワークシート②】

ハイน์書いた文章の工夫を生かして、写真に組み合わせる文章を書いている状況を「おおむね満足できる」状況(B)と判断する。

文章が書けない生徒については教科書本文に、写真の説明に当たる部分を枠囲みさせ、電子黒板を見てマーキングさせる。マーキングした「写真にない情報」を文章に書くように指示する。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">まとめ</p>	<p>6 学習計画表の「振り返り」の欄に色を塗り、「学んだこと・感想」を書く。また、次時の「目標」を確かめ、見通しをもつ。</p>	<p>学習計画表 ワークシート④⑤</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○目標に応じて学習内容がどうであったか考えて振り返るよう促す。 ○ワークシート④⑤を提示して、自分の作るフォトストーリーについてイメージをもたせる。 ○新聞や雑誌の切り抜きなどの写真も使ってよいことを伝える。 	<p>◇「学んだこと・感想」の欄に、「読み手に考えさせる文章の書き方のポイント」から、1つを選んで板書通りに書かせる。</p>
--	---	---------------------------	--	---